



「空飛ぶクルマ」と描く 三重県の未来像

令和元年8月

三重県知事 鈴木 英敬





1 三重県ってどんなところ？



皆さん、三重県と聞いて 何を思い浮かべますか？



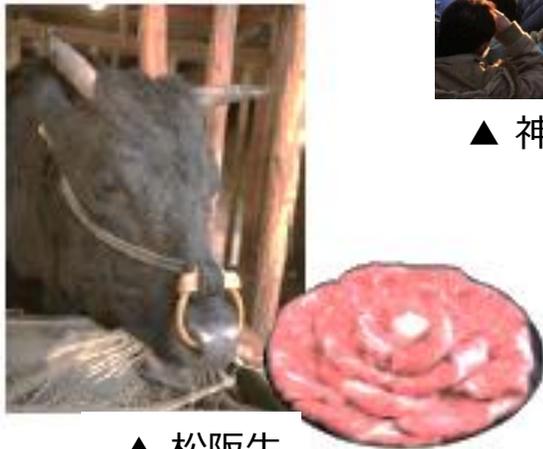
▲ 伊勢海老



▲ 神宮（内宮）



▲ 赤福



▲ 松阪牛



▶ 真珠

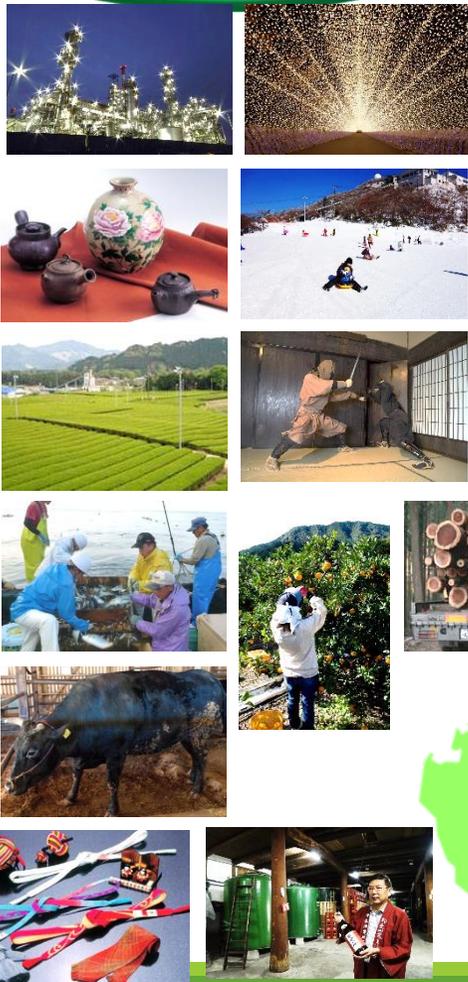


▲ 鈴鹿サーキット 国際レーシングコース

三重県は日本の縮図そのもの！

幅広い産業

製造業や一次産業、
観光業まで！



●市町別人口

：四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、
10万人以上の上位6市で県全体の約67%
を占める。

●一人当たり市町民所得

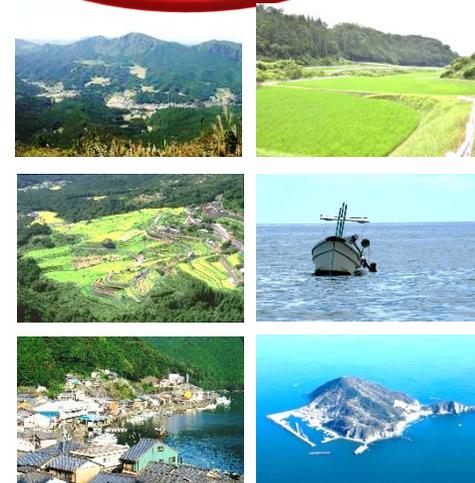
：北部7市町が300万円超、南部は200万円
未満がほとんどと格差が拡大。

●耕作放棄地

：一次産業が基幹産業となっている南部地域の
耕作放棄率が高い。

→ 特に南部地域において、人口減少
に伴う問題が顕在化している。

過疎地



きれいな海と川、 根付く文化



1 位置と地勢

三重県は、日本列島のほぼ中央に位置し、東西約80km、南北約170kmの細長い県土を持っています。また、北部は商工業が盛んな地域である一方、南部は伊勢志摩国立公園や世界遺産熊野古道等の地域資源を有し、都市機能と豊かな自然とのバランスが取れた地域となっています。



2 交通状況

【道路】 高規格幹線道路の整備により、名古屋、大阪等の大都市圏へのアクセスに優れています。今年3月には新名神高速道路 新四日市 - 亀山西間が開通し、東名阪自動車道の渋滞数が約半分に減少しました。



▲ 亀山西JCT (工事当時に撮影)

【鉄道】 名古屋、大阪、京都から県内北中部、伊賀、伊勢志摩の各地域を直接結ぶ近鉄線、名古屋から県南部を結び、和歌山県に至るJR線を幹線とし、その他ローカル路線が運行されています。



▲ 賢島駅に停車する近鉄電車

【リニア中央新幹線】 2027年の品川～名古屋間の開業は、三重県にも大きな波及効果があると期待されています。これに続く名古屋～大阪間では、三重県に中間駅の設置が見込まれています。



▲ リニア中央新幹線

【空港】 県内には空港がなく、中部国際空港（セントレア）や関西国際空港等を利用します。津市から向かうと、最短でも中部国際空港へは1時間半、関西国際空港へは2時間を要します。



▲ 中部国際空港（セントレア）

3 三重発展のカギ・・・「オール三重」で挑む「選ばれる三重」へ

数々の三重県の歴史に残る取組を連続して実施！

(2016年G7伊勢志摩サミット、2017年菓子博、2018年インターハイ・・・)

皆様のご協力のもと、無事、成功裏に終了！



お伊勢さん菓子博 2017

27th National Confectionery Exposition in Mie



「オール三重」
のレガシー

過去2番目！

観光消費額

平成30年 **5,338億円**

遷宮のあった平成25年に
あと4億円に迫る！

過去最多！

観光入込客数

平成30年

4,261万人

過去最高！

県内総生産

平成28年度

8兆941億円

全国2位！

実質経済成長率

平成21-27年度

15.0%

4 伊勢志摩サミットのレガシーとインバウンド誘致への展開



平成28年 5月26～27日 伊勢志摩サミット開催



サミット開催により知名度が向上した好機を活かし、G7を中心とする欧米市場や旅行単価の高い富裕層をターゲットに加え、インバウンド誘致をさらに推進！

伊勢志摩サミットの開催は大きな効果があった！そして、サミット効果は継続中！！



○経済効果等の最終試算結果（平成28年9月）

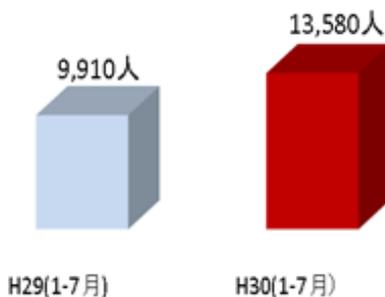
- ・直接的な経済効果 **約1,070億円**
- ・パブリシティ効果 **約3,098億円**

○ポストサミットの経済効果

- ・平成28年の経済効果 **320.6億円**
- ・平成30年のMICE誘致実績 **16件**（目標5件）
- ※ **平成28年度以降の累計（実績） 41件**

G7諸国からの宿泊者数

前年同期比大幅増！！



<サミットの効果>

- ① 知名度等の向上！
- ② 会議自体の成果！
- ③ 地域の総合力の向上！



5 「命」、「安全・安心」を大切に！～ 防災・減災対策の推進

東日本大震災や紀伊半島大水害が発生した平成23年に知事に就任し、就任当初から災害対応や被災地支援に全力で取り組む。これまでの**県内外の数多くの災害体験**をふまえ、三重県の地域特性に応じた**防災・減災対策を深化しています！**

防災・減災対策に取り組んだ8年間

H23年4月 知事就任

平成23年 東日本大震災（3月）

- 抜本的な地震・津波対策を推進 → 三重県緊急地震対策行動計画（H23.10）など
- 三重県東日本大震災支援本部を立ち上げ → 被災3県への職員派遣など、現在も支援を継続

紀伊半島大水害（9月） ※死者・行方不明者3名、住宅被害2,763棟

- 台風や集中豪雨等の風水害対策を推進
→ 三重県新風水害対策行動計画（H27.3）など



平成28年 熊本地震、鳥取県中部地震、平成28年台風第10号

平成29年 台風21号、22号

平成30年 平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震

H28年10月 全国知事会
危機管理・防災特別委員長就任



<これらの災害の経験や教訓をふまえた施策の実行>

完了・
着手済

- ・ 三重県防災・減災対策行動計画の策定 ・ DONETを活用した津波予測・伝達システムの導入
- ・ 三重県版タイムラインの策定 ・ 三重県広域受援計画の策定 ・ 防災情報プラットフォームの運用

今後の
予定

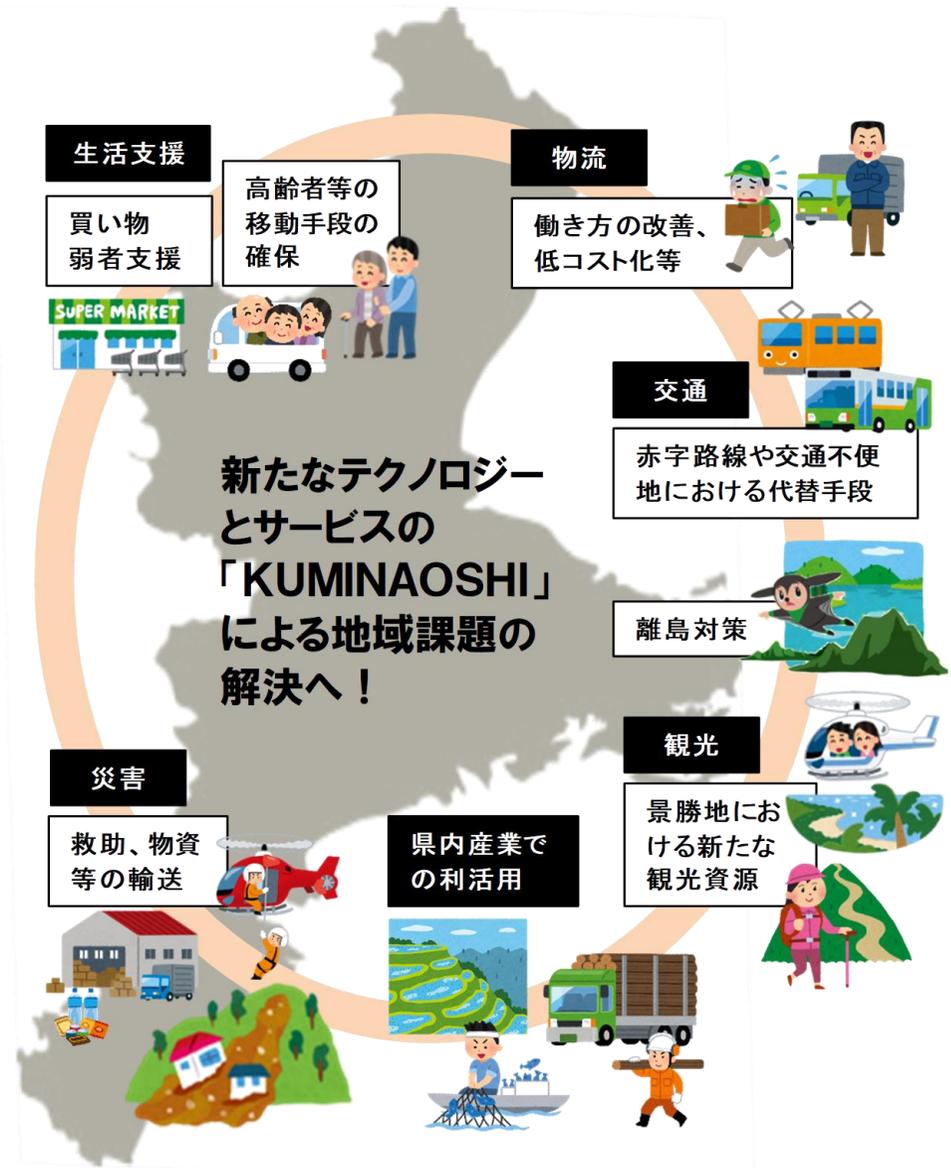
- ・ 本年は昭和東南海地震から75年、伊勢湾台風から60年の節目の年
→ 啓発イベントやシンポジウムを通し、**防災・減災の重要性を三重県から全国に発信**する！
- ・ **乳児用液体ミルクの備蓄** → 国と連絡を密にとり、同時進行で導入を検討。7月には備蓄を開始！
- ・ **中小企業のBCP策定** → 事業者の認識の低さを改善するため、啓発や計画策定支援等に取り組む！



2 「空飛ぶクルマ」実用化に向けての三重県の構想

コンセプト

- 新たなテクノロジーである「空飛ぶクルマ」を活用して、交通、観光、防災、生活等の様々な地域課題を解決し、地域における生活の質の維持・向上を図るとともに、新たなビジネスの創出を目指します！





活用テーマ ～ 三重県の3本柱

1

離島・過疎地域等 での生活支援

<期待される効果>

- ★ 新たな生活交通手段としての活用
→ 交通や物流の需要に応じた適切な
運航による健全な経営の実現
- ★ 夜間の急患など、緊急時の対応
- ★ 医師不在地等での遠隔医療と薬の配
送を組み合わせた医療サービスの提供
- ★ 高齢者の地域内移動や買い物弱者へ
の支援等への活用



2

観光資源・ 移動手段

<期待される効果>

- ★ 中部国際空港からの移
動手段としての活用
→ 例えば…
陸路では賢島駅までの
移動に約3時間
- ★ 空飛ぶクルマによる遊覧
等、滞在中のスカイク
ティビティとしての活用



3

防災対策・ 産業の効率化

<期待される効果>

- ★ 災害発生時の移動や現地確認、
救援の手段としての活用
- ★ 人手不足や生産性の低さが課題と
なっている物流面への活用
- ★ 高低差や距離の克服、人が入り
にくい山間地や海上等での活用、
現場の省人化が可能に
→ 業界全体の生産性が向上！



今後の展望

- 中部国際空港や関西国際空港、名古屋駅等といった近隣の空港、大規模ターミナル駅と、三重県の主要都市、観光地をエアモビリティで結ぶ。
- 「空飛ぶクルマ」やドローン、エアモビリティが活躍する社会の到来を前提とした都市戦略や産業戦略の構築が必要。





3 誘致に積極的な市町



鳥羽市



©2018 Ministry of Economy, Trade and Industry / Designed by KEN OKUYAMA DESIGN

このイメージ図どおりの世界・・・実は、三重県にあるんです！ - 鳥羽市の有人離島

- ◆鳥羽市は、有人離島が4島（坂手島、菅島、答志島、神島）あり、市営定期船が重要な生活交通手段となっています。
- ◆「空飛ぶクルマ」の導入により、生活物資の運搬、交通需要に応じた運航、夜間急患の搬送など緊急時の対応等に効果を発揮するものと考えます。



本土から少しずつ距離を空けて、4つの離島が点在しているのも実証フィールドとして魅力的！

離島の住民は、離島内用と本土用の2台の乗用車を所有している方も少なくなく、空飛ぶクルマの実用化・技術の進化により陸空共用車が現実のものになれば、維持費等のコストが大幅に削減され、**生活の不便さが解消されるほか、島外への人口流出の減少も期待**できる。





鳥羽市



志摩市



2018 Ministry of Economy, Trade and Industry / Designed by KEN OKUYAMA DESIGN

このイメージ図どおりの世界・・・実はまた、三重県にあるんです！－志摩市の高級ホテル

- ◆ 志摩市は、全域が伊勢志摩国立公園に指定されており、リアス式海岸と大小の島が点在する英虞湾や的矢湾等を代表とする自然豊かな地域です。
- ◆ 「空飛ぶクルマ」の導入により、日本でも有数のハイエンド向けの観光地域として、物や人の移動だけではなく、観光資源として娯楽的な要素を含んだ活用方法も期待できます。

アマングループが2016年3月、東京に続く2か所目の国内宿泊施設として「アマナム」をオープン。世界中の富裕層やアマンファンが訪れ、アマナムを拠点に三重県のみならず日本国内での観光、長期休暇を楽しんでいます。



観光のほかにもあるヒント－有人離島で暮らす住民への生活支援として－

志摩市にも2つの有人離島 間崎島と渡鹿野島 があり、離島への交通手段は民間の渡船事業者に限られ、島内にも生活必需物資を購入できる商店、医療機関はありません。

SDGs未来都市でもある志摩市は、住民生活を持続可能なものにするためのサービスや事業の展開を模索しており、空飛ぶクルマによる物・人の移動のサービスインに向けた様々な観点での実証実験の場として活用できます。



▲ 英虞湾に浮かぶ間崎島。69人の住民のうち65歳以上が57人に上り、高齢化率は約83%となっている



鳥羽市



志摩市



南伊勢町



©2018 Ministry of Economy, Trade and Industry / Designed by KEN OKUYAMA DESIGN

このような状況が懸念される場所・・・これも三重県にあるんです！ - 南伊勢町の交通網

- ◆ 人口12,788人中 65歳以上人口が6,278人で、高齢化率が1位。※1
- ◆ 将来人口も、2030年には7,476人、2035年には6,087人まで減少が予測されている。※2
- ◆ 熊野灘に面しており、複雑なリアス式海岸で形成されていることもあり、南海トラフ級の地震発生時には約20m規模の津波の到来が予想されている。
- ◆ 「空飛ぶクルマ」導入により、高齢者の移動、買い物支援、災害時の物資輸送等で効果が期待される。

※1 平成27年度国勢調査、離島を除く1万人以上の市町村に限る

※2 国立社会保障・人口問題研究所の推計による

南伊勢町



町内を横断する主要道路は国道260号のみ！
荒天時に雨量規制や法面崩落が発生すると、
住民は身動きができないという**危険と隣り合わせ**
の生活を余儀なくされている。

事業化へのヒントになる？南伊勢町の魅力！

近年では、伊勢志摩国立公園である五ヶ所湾やリアス式海岸の美しい自然風景を楽しむことのできるヘリコプタークルージングやスカイダイビングが体験できる人気の観光アクティビティスポットに。

(出典：南伊勢町観光協会)



台風や大雨の後
は法面崩落が発
生することも…





鳥羽市



志摩市



南伊勢町



熊野市



©2018 Ministry of Economy, Trade and Industry / Designed by KEN OKUYAMA DESIGN

山地で暮らす人々の効率的な移動へ・・・これも三重県にあるんです！ - 熊野市の生活

- ◆ 熊野市は、総面積のうち森林が約88%を占めており、標高500メートルを超える紀伊山地の急峻な山々が熊野灘の海岸部寸前まで縦横に連なる高低差のある急峻な土地です。
- ◆ 四季折々で多彩な表情をみせる雄大な自然と、世界遺産の熊野古道（紀伊山地の霊場と参詣道）等に代表される悠久の歴史と文化が今も脈々と受け継がれています。



雄大な自然を誇る一方で、市の住民アンケートでは「交通の便が悪い」、「買い物場所の利便が悪い」、「福祉や医療が充実していない」という生活面での課題の声 が寄せられている。



悠久の歴史を紡ぐ熊野の自然・文化

国史跡・赤木城跡。「天空の城」の異名も。



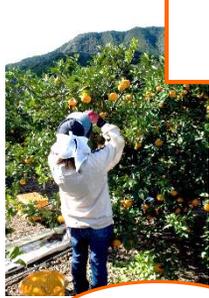
熊野古道・松本峠

熊野古道や国史跡・赤木城跡、楯ヶ崎、ガマの口（通称「青の洞窟」）など、人の足では限界のある観光地での活躍にも期待！

熊野市の産業・名産品



林業



柑橘類



タイ王国へのみかん輸出量日本1位！



熊野地鶏



ガマの口（青の洞窟）



楯ヶ崎



4 三重のこれから × 空飛ぶクルマの可能性

三重県と近隣府県がこれから迎える未来スケジュール



リニア中央新幹線
名古屋 - 大阪間 開業
(2045年から最大8年前倒し)



2025年日本国際博覧会
(大阪・関西万博)
(作成：経済産業省)



リニア中央新幹線
品川 - 名古屋間 開業

2030年代以降～ (作成：経済産業省)



**空飛ぶクルマ
実用化の拡大**
(ロードマップに
掲げた目標)

現在

2025

2027

2037

2020

2023

2026

2033

2034

5G導入

三重県政150周年



空飛ぶクルマ実用化
(ロードマップに掲げた目標)

(作成：経済産業省)



第20回 アジア
競技大会



第63回 神宮式年遷宮



熊野古道 世界
遺産登録30周年

2025年～ 第63回神宮式年遷宮 諸祭・行事 スタート

◆ 神宮式年遷宮とは？

原則として20年ごとに行われており、内宮と外宮の正宮正殿、14の別宮全ての社殿が新しく造営され、御装束や調度品もすべて新調されます。第63回神宮式年遷宮は、1300年以上にわたり受け継がれる30の祭典や行事が2025年から始まり、8年後となる2033年、クライマックスである「遷御（せんぎょ）」が執り行われます。

- ◆ 内宮・外宮が鎮座する伊勢市では、20年に一度の式年遷宮に合わせて民間主導による人を呼び込むためのまちづくりが連綿と行われてきており、住民やまち自体に「常若（とこわか）」の精神が根付いています。

遷宮の最初の行事 山口祭	一連の中で最もにぎやか 御木曳行事	古式ゆかしく渡り初め 宇治渡橋式	エンヤー！の掛け声で 御白石持行事	社殿建築の終了	御神体を新宮へ遷す 遷御の儀
 <p>新宮の造営用材の伐採を前に、伐採地となる「御杉山（みそまやま）」の山の口に坐す神に伐採と搬出の安全を祈る行事です。</p>	 <p>御杉山より伐り出された御用材を、内宮と外宮の両宮に曳き入れる伝統行事です。旧神領民と全国の崇者により盛大に行われます。</p>	 <p>内宮入口に架かる宇治橋は、遷宮の度に架け替えます。「渡女（わたりめ）」を先頭に全国から選ばれた三世代揃った夫婦等が渡ります。</p>	 <p>旧神領民と全国の特別神領民が新宮の正殿用地に白石を敷き詰めます。遷御後は立ち入れない正殿そばまで入れる唯一の機会です。</p>	 <p>造営工事の完了を意味する御戸祭、新宮の正殿の床下に天平瓮（あめのひらか）を奉居する後鎮祭を経て、社殿建築の祭りが終了します。</p>	 <p>大御神が新宮の正殿へ遷られる式年遷宮の中核をなす祭りです。天皇陛下が定められた時刻に本殿から出御され、新殿に入御されます。</p>
2025	2026～27	2028	2033	2033	2033

2027年 リニア中央新幹線(品川-名古屋間)開業



リニア中央新幹線
品川-名古屋 ルート

名古屋-大阪ルート
(三重・奈良・大阪)



- 東京（品川） - 名古屋間：2027年開業予定
※ 名古屋 - 大阪間：2037年開業予定
（2045年の予定から最大8年前倒し）
※ 三重県駅の設置が検討されている。
- 全線開業により、人口約7,000万人のスーパー・メガリージョンが形成される。

我々の経済や消費、生活環境圏が大幅に拡大し、企業誘致やビジネス交流、観光交流等の面において、地方創生の起爆剤になると期待！

- ★ つまり ...
 - ・ 三重県駅が開業するまでは、名古屋から先の移動時間が長くなればなるほど、ビジネスや観光等の選択肢から外れてしまうという懸念。
 - ・ 三重県駅が開業してからは、三重県駅から先の移動距離の長さの克服が必要。
- 空飛ぶクルマによる都市間移動を活用する！

2025年 大阪・関西万博



- ・開催期間：2025年5月3日～11月3日（185日間）
- ・開催場所：大阪・夢洲（ゆめしま）
- ・想定来場者数：**約2,800万人**
- ・経済波及効果（試算値）
：**約2兆円**



さらに多くの外国人の来日が期待される！

三重県は近隣県の一つとして万博をともに盛り上げるとともに、訪日外国人の宿泊先、観光先としてPRする絶好の機会！

★ 例えば …

- ・大阪・夢洲から紀伊半島沿いの海上を飛行して三重県へ！小型ジェット等も含めたエアモビリティ全体を三重県に誘致する！
- ・宿泊先・観光地での唯一無二のアクティビティとして空飛ぶクルマを活用！

2026年 第20回 アジア競技大会



- ・アジア最大のスポーツの祭典「アジア競技大会」の2026年開催地が、愛知県に決定。
- ・アジア45の国・地域が参加し、選手のみならず関係者、観覧する訪日外国人等を受け入れる環境の整備が必要。



隣県に位置する三重県は格好の立地と環境！

- ★ 三重県では東京2020オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ地として、現在5市がホストタウンに選定、2021年には三重とこわか国体・障がい者スポーツ大会を開催するなど、**大規模なスポーツ大会に向けての環境づくりも万端！**
- ★ 前年の万博に続く 三重県への誘致の機会として、空飛ぶクルマの活用をにらむ！

そして 2030年以降もまだまだ続く！



2033年
式年遷宮
クライマックス！



2034年
熊野古道世界遺産
登録30周年！



2037年
リニア中央新幹線
名古屋－大阪間 開業！

機体ができた！

でも、どのようなビジネスにして稼ぐのか？

サービスを思いついた！

でも、本当に稼げるのか？



そのビジネスモデルの検証や社会実装、
そしてサービスインの地として、
様々な展開を望むことのできる三重県
へ是非お越しく下さい！